

次期総合計画 基本理念案

令和元年10月18日 総合計画推進委員会
住田町企画財政課

検討した事項

- 住民懇談会、職員ワークショップ
 - 町の「強み」
 - 町の「弱み」
 - 理想の町の姿
- 住民アンケート
 - 住みやすさ
 - 住みにくさ それぞれの自由意見
- 各種計画の基本理念等

住民懇談会、職員ワークショップ

町の強み

※ゴシック体が住民懇談会、明朝体が職員ワークショップでの内容

ひと

子育て・教育

行政支援

- 子育て支援。医療費、教育が充実している
- 保育料や医療費の助成などで子育て支援が充実
- 子育て支援が充実している（保育料、医療費）
- 子育て環境（特に財政面）が優れている
- 子育てする上での経済的支援が手厚い
- 子育て支援が充実

保育料

- 3歳以上児保育料無料
- 保育料の補助の充実

住田高校

- 住田高校の通学費助成
- 住田高校の給食費助成

医療費

- 医療費無料（0～18歳）
- 高校卒業まで医療費無料

教育環境

- 教育が充実している（森の保育園）
- 小規模ならではの保育、教育。保小中高が一緒
- 少人数のため先生の目が行き届く
- 小中学校の支援員の充実

地域環境

- 子供が少ないけどつながり強い気がする
- 地域の目の中で子育てができる
- 近所に自然が多く、子供達に様々な自然体験をさせてあげられる
- 子供達が安心して外で遊べる環境
- 学年をこえて遊んでいる

人柄

- 町民がやさしい
- 町の人が優しい
- 比較的好い人が多い。田舎ならではの
- 人情
- 阿か変えよう、良くしようと動く人がある。やってみる人がある

福祉

- 福祉サービスひとりひとりに手厚い
- 人みりよくのある人多い？
- 高齢者が生涯現役
- 名人たち

地域コミュニティ

つながり・団結

- 住民同士がお互いを良く知っている
- 自分の住んでいる地区の人の顔がわかる
- 顔がみえる、分かる
- 住民同士顔の見える関係
- 住民どうしが顔見知り
- 人と人との関わりがある。近所付き合いと
- 地域の行事が多くつながり強い
- 住民同士のつながり強い
- 団結力がある（消防、公民館）
- 地域ごとの団結力
- 人口が少ないので近所の人と仲が良い
- お祭りがある。皆積極的に参加する。地域住民のつながりがある
- 地域活動やカフェなど住民主体の取り組みに積極的
- 見守り体制できる
- 住民同士の見守り
- 「共助」の力が強い。地域を知っている住民が多い
- 情報伝達が容易

まち

自然

- めくまれた自然環境の資源の維持を
- 自然
- 自然
- 自然
- 自然環境
- 自然環境が良い
- 自然が豊か
- 自然が豊か
- 自然ゆたか
- 自然が豊か
- 空気がきれいで自然豊か
- 自然豊か
- 自然がいっぱい
- 自然がいっぱい
- 自然が多いこと

川と緑

- 緑と川の清さは自慢できまです。私の誇りです
- 自然の恵み。山菜、川魚、美しい川、季節の彩り
- 自然が豊か（川がきれいで、森がある）
- 自然の風景（山・川）
- 森林資源が豊富
- 豊富な森林資源
- 森林のイメージが強い
- 山の水資源
- 豊富な資源（木、食料、...）

森林

- 種山
- 私は「種山ヶ原」が好きです
- 自然豊か。魅力五葉山

川

- 川
- 川の景観
- 自然（清流）
- 魚の手づかみ
- 大自然が多い（魚の手づかみができる）

星

- 星がきれいに見える
- 星

気候

- 気候がおだやか。厚くなく寒くない。雪が少ない
- 夏はずしい
- 気温が高くない。過ごしやすい

風景

- 景色が好き
- 美しい景観
- まちの風景（山、川、空、等々）
- 風景
- ロケーション。なんか一息つける
- 風土が良い
- 町並み
- 町並みがステキ

しごと

食産業

- 食
- 畜産（お肉フェス等あったら良い）
- 食べ物が美味しい
- 農業の産出額多

商業施設

- 商店が充実してきた（パイパス治い）
- クラッセ。だんだん認知されてきた
- 木製品
- 木の名刺入れ

大きさ

- 小さい町だからできること
- とにかくコンパクト

土地

- 土木関係等の災害被害が少ない。発生件数も少ない
- 土地が管内では安い

位置

- 位置
- 大船渡、遠野、釜石、奥州、陸前高田へのアクセスが良い
- 自家用車があれば町外への移動がしやすい
- 車を持っていない地域への交通アクセス便利
- 交通の便（他よりはいいのでは）

社会基盤

- 木造庁舎
- 役場庁舎
- 球場。大学とかもやってほしい
- りっぱな球場がある
- 住田TVという情報発信ツール
- 町内のインターネット環境が整っている

文化・芸能

- もさばすごい住田の歴史文化（産金、鉄、火縄）
- 郷土芸能。刺舞、鹿踊り、権現様、多い

イベント

- ケセンロックが開催されている

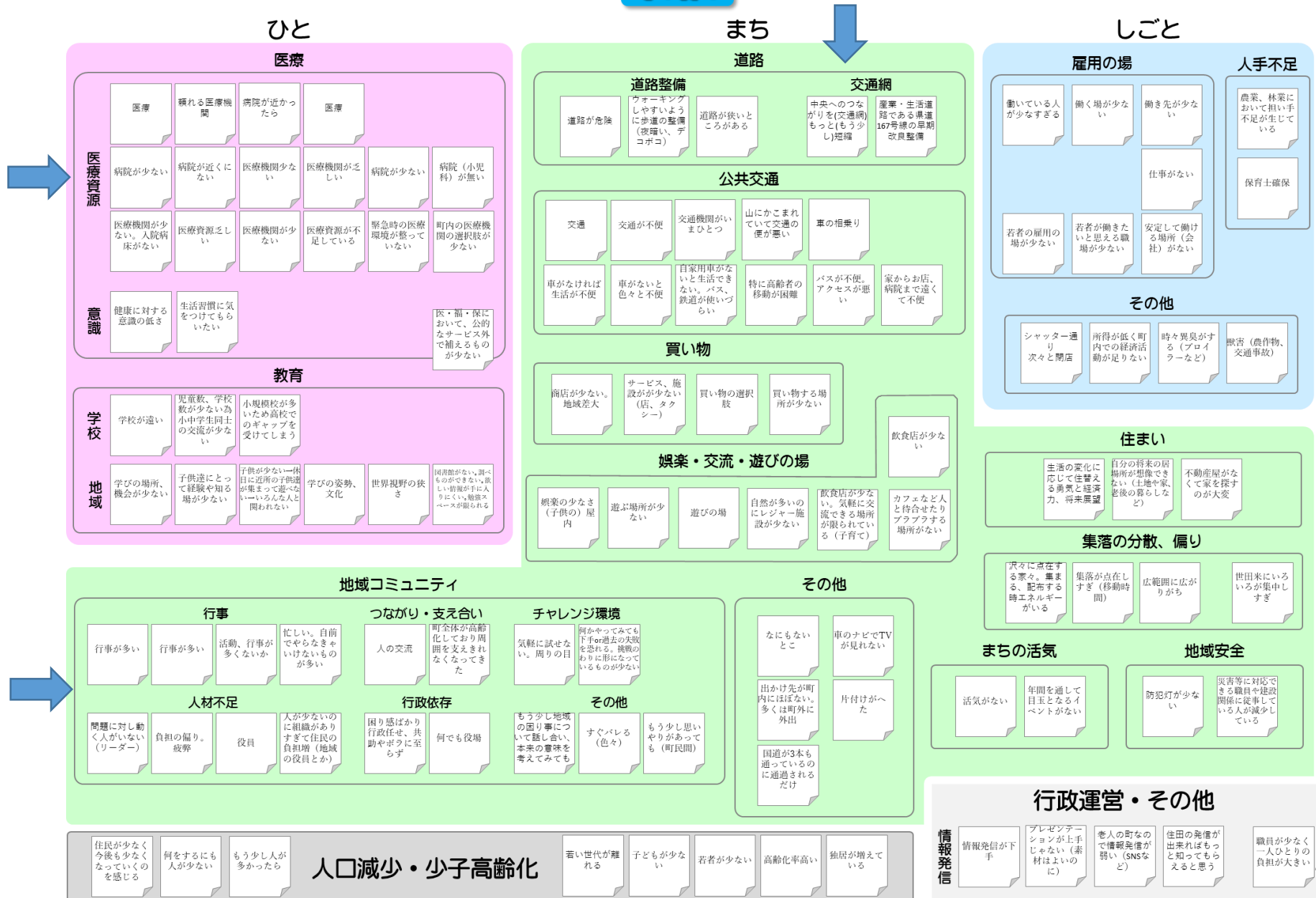
行政運営・その他

- 役場職員の顔がわかる近い距離感
- ゴミの分別がほとんどない。もうやまじいらしい
- まだ輸入したばかりでよくわからない
- 何も無いところ
- 費用への助成が厚い
- 都会人に秘境をほめられた

住民懇談会、職員ワークショップ

※ゴシック体が住民懇談会、明朝体が職員ワークショップでの内容

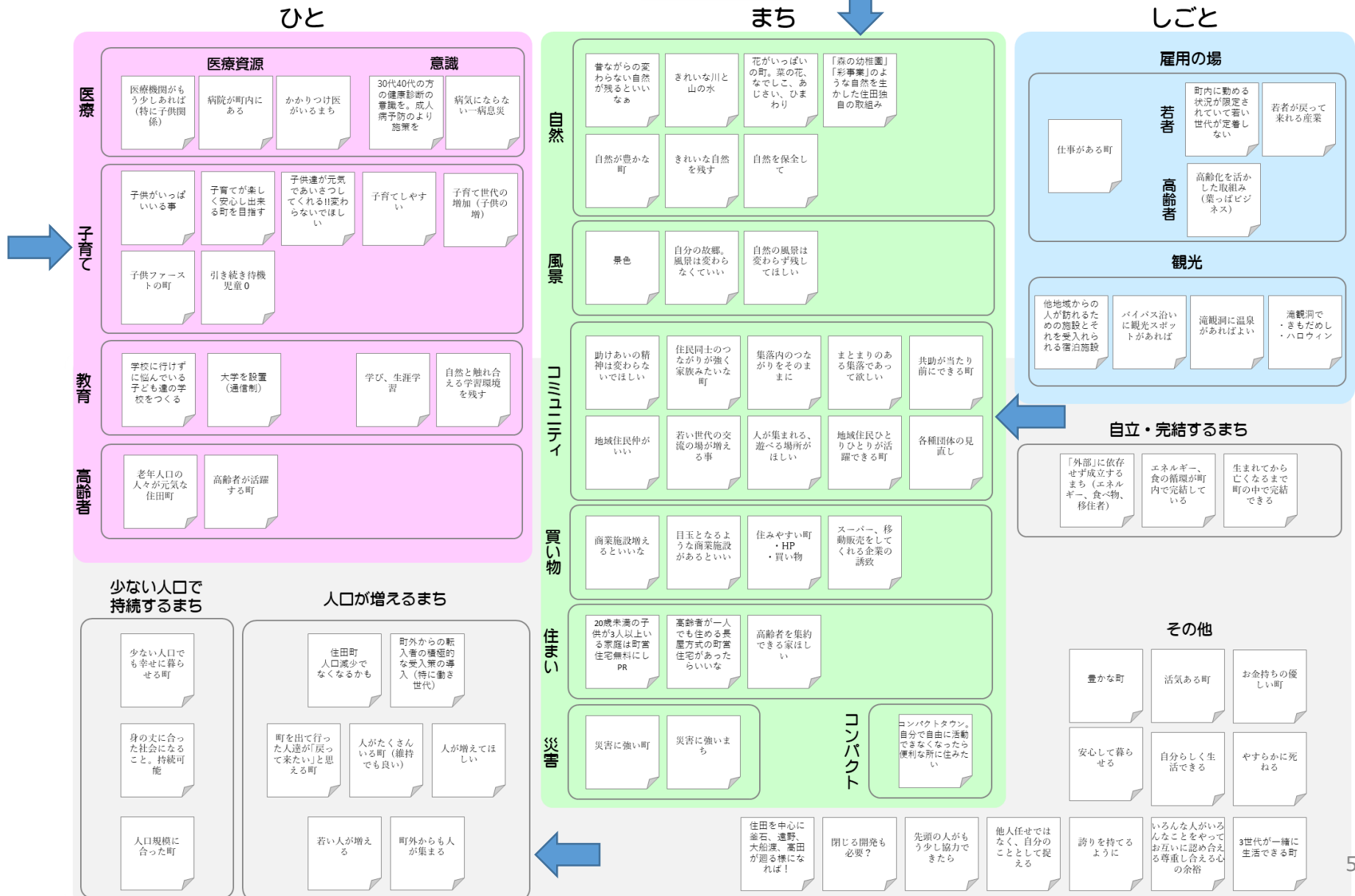
町の弱み



住民懇談会、職員ワークショップ

理想の町の姿

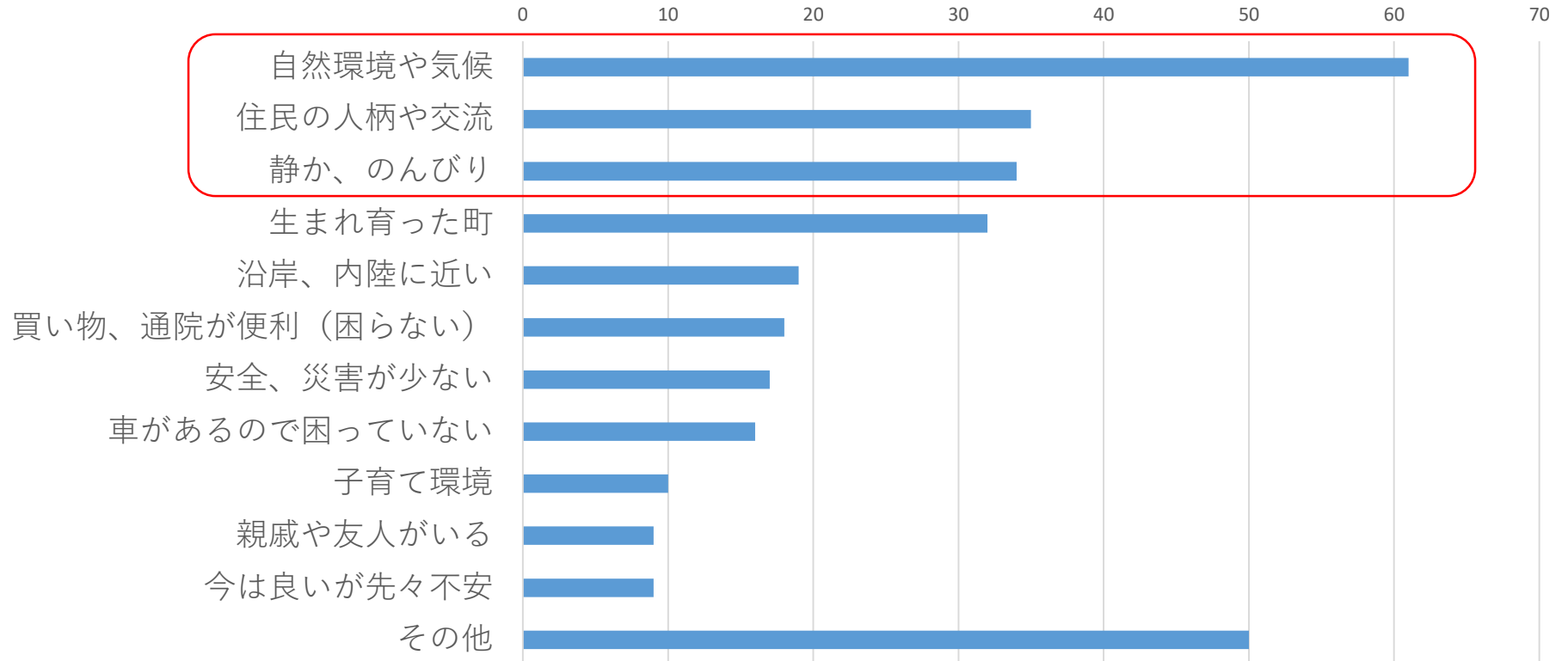
※ゴシック体が住民懇談会、明朝体が職員ワークショップでの内容



住民アンケート

• 「住みやすさ」の要因

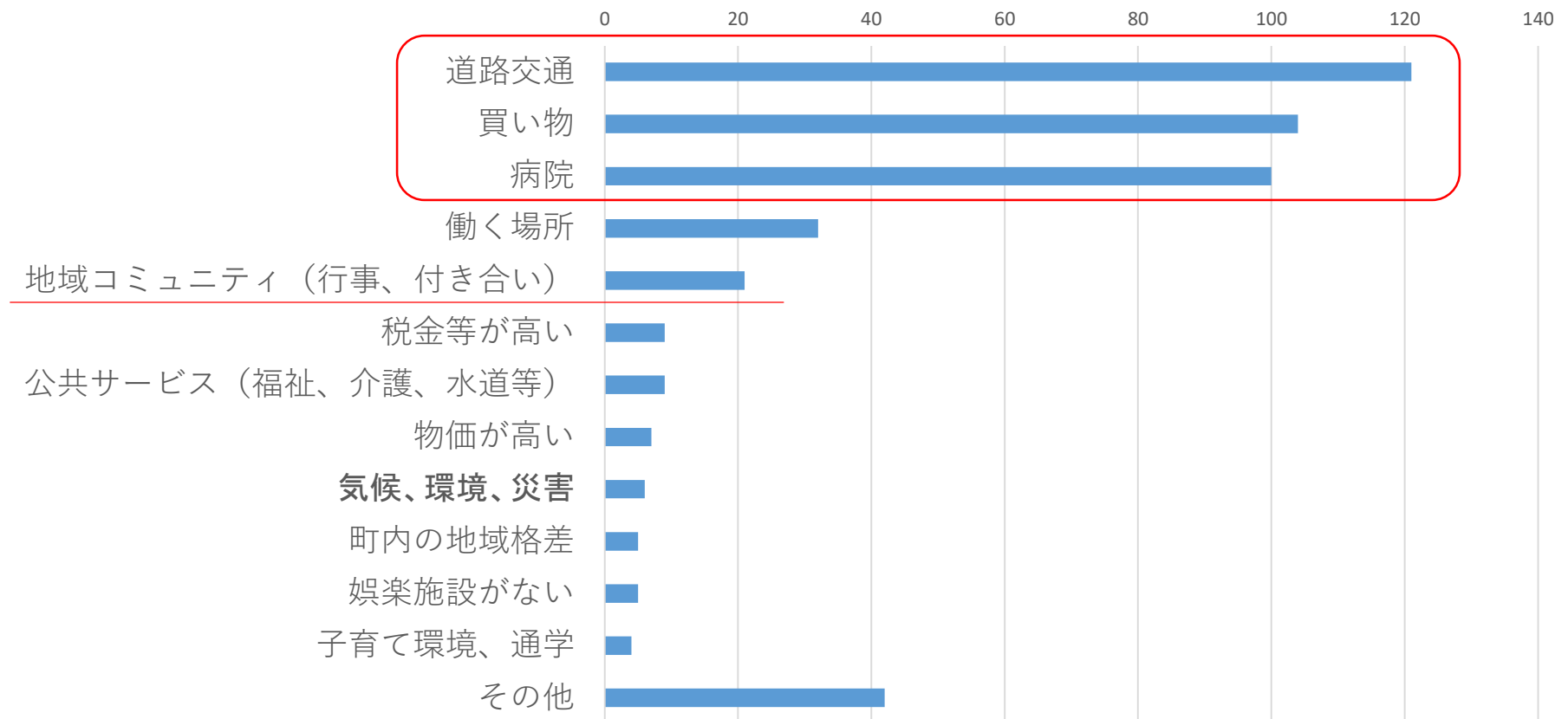
※H29、H30実施の調査結果の総数



住民アンケート

• 「住みにくさ」の要因

※H29、H30実施の調査結果の総数



各種計画の基本理念等

昭和50年9月8日制定

住田町民憲章

わたくしたちは

豊かな緑の山々と清流気仙川をこよなく愛します。

そして、住田の風土の中で培われて来たかおり高い伝統と恵まれた自然を生かし
こころをひとつにして、豊かで住み良い町をつくるため、
ここに住田町民憲章を定めます。

1 わたくしたちは、ひとりひとりの創意と、恵まれた資源を生かし
勤労を尊び、産業の振興にはげみ
豊かな町をつくります。

しごと

1 わたくしたちは、ひとりひとりの個性を生かし
すすんで学習にはげみ、教養を高め
知性と実行力を身につける教育の町をつくります。

教育

1 わたくしたちは、ひとりひとりの真心を生かし
幸せな生活ができるよう、互いに、きまりを守り助け合い
健康で明るい町をつくります。

コミュニティ

各種計画の基本理念等

計画名	基本理念等
中心地域活性化構想	便利で暮らしの豊かさを実感できるまちづくり 人々が集い交流する賑わいあふれるまちづくり 歴史ある故郷の景観を未来に伝えるまちづくり
保健福祉計画	すべての人を主役に お互いを尊重し 支え合い 安心して 健やかに暮らせるまちづくり
障がい福祉計画 障がい児福祉計画	障がいのある人もない人も 地域で共に生きるまち
健康すみた21プラン	町民一人ひとりが、できる限り病気や障がいを持つことなく、主体的に社会に参加し、住み慣れた地域の中で、生きがいを持って自立した生活を送ることが大切です。 このため、健康寿命の延伸、QOL（生活の質）の維持・向上を図り、「心地よく 安心な暮らしのできる社会」の実現を目指します。
すみたすこやか母子21	誰もが安心して子育てができる 子どもがよく食べ よく遊び 心身ともにたくましく のびのび育つ
老人保健福祉計画 介護保険事業計画	安心 生きがい 共生のまち すみた
環境基本計画	未来へつなぐ すみたの輝き
教育大綱	生涯学び続け 新しい時代を切り拓く 心豊かな人材の育成

総合計画に盛り込むべきイメージ

自然
[緑・水]

つながり
支え合い

穏やかさ

子どもたち
のために

[基本理念]案

豊かな緑と水に育まれ

安らぎとにぎわいが調和する

共生のまち 住田

[基本理念]案－解説

豊かな緑と水に育まれ

- 自然がこの町の宝であり、「人」も「風景」も「産業」も「文化」も、この豊かな自然の中で育まれていくものだという意味
- 「培う」ではなく「育む」という言葉を用い、「人」特に「子供たち」を育みこの町を未来へつなぐという意味を込めた
- 特に町の良さとして現れていた森林の「緑」と川の「水」という言葉を用い、自然を表現

[基本理念]案－解説

安らぎとにぎわいが調和する

- 人口が減少する中において、
穏やかさだけを追求すると物寂しくなるし、
にぎわいだけを追求すると疲労感につながる。
大切なのはその両者が「調和」することにある
という意味

[基本理念]案－解説

共生のまち 住田

- 「共生」には、人と人とが支え合う、という意味のほかに、人と自然が、自然と産業が、人と自然と文化が、といった様々なものがつながり支え合う、という意味を込めている。
- 近年、各種計画等において「すみた」とひらがな表記するものもあるが、町の名前の成り立ちが有住の「住」と世田米の「田」からできていることに立ち返り、町民全体「オール住田」で町づくりを進めるという意味を込め、漢字表記とした。

豊かな緑と水に育まれ

安らぎとにぎわいが調和する

共生のまち 住田